

平成27年度



赤木っ子だより

平成27年12月22日 No.28 文責 校長 橋本忠秋

《教育目標》

『豊かな心と自ら学ぶ力をそ
なえた、たくましい児童の育成』
あ 明るく元気な子ども
か 考えて行動する子ども
ぎ 気力ある子ども

2学期も大変お世話になりました。お陰さまで充実した教育活動が展開でき、大きな成果をもたらすことができました。これも、保護者の皆様が、私たちに信頼を寄せてくださり、一緒に子ども達に関わってくださったからです。何かあったときにも深い理解と忍耐を持って見守ってくださったこと、とてもありがたいことでした。

間もなく新年を迎えるわけですが、今年以上に子ども達と保護者の皆様にとって良き年となりますよう私たちも心を新たにしたいと思います。

子ども達と皆様方にとりまして、幸せ多き年になりますよう教職員一同心よりお祈り申しあげております。一年間大変ありがとうございました。

「子ども達の力を借りてセーフコミュニティづくり！」

私たちは、保護者や地域の皆様の力を借りて、子ども達の安全な環境づくりを目指して今まで取り組んできました。

しかし、私たちの力だけでは危険を発見しきれないと思うことがあり、この度、児童会運営委員会の子どもの力を借りることにしました。子どもと大人と力を合わせ、一緒に危険を発見し、その危険から身を守ったり、できる改善策を講じたりしていくことで安全を高めていきます。

写真は、子ども達が校長室で危険情報を知らせてくれるところと赤木マップで危険な場所を教えてくれるところです。



オーケストラフェスティバルに向けて

2月7日(日)に開催されます“第1回オーケストラフェスティバル”に向けて、特設合奏部の4・5年生の子ども達が、日々練習に励んでいます。19日(土)には、橘小学校で開かれた合同練習会に、5年生の子ども達が参加しました。他校生と一緒に練習し、刺激を受けて来ました。



2学期最後の“山猫軒”が先週ありました。図書委員会の子どもの力が、集まった人たちを前に読み聞かせをしてくれました。

“山猫軒”は、ずっと続けている委員会活動の一つです。



天気に恵まれた日の休み時間に、4～6年生と一緒にドッジボールをしました。歓声が響き、和やかで心地よい雰囲気校庭いっぱい広がりました。



「租税教室」で6年生が税の学習



12月14日(月)、6年生が税について学習しました。私たちの暮らしは税金で守られています。例えば、学校、教育、道路、消防、信号、橋、公園等々、数え上げることができない程、税金で賄われています。また、税金にも消費税をはじめ、法人税、所得税、ガソリン税など、たくさんあることを子ども達は知りました。



もし、学校で塾のように月謝を払うとしたら、7万円ぐらい払うことになることもわかりました。また、一億円に相当する紙幣(見本)の重さは10kgになるそうです。左写真が持たせてもらったところです。

講師は郡山法人会のみなさまでした。ありがとうございました。

子ども達にとってクリスマスやお正月があるこの冬休みは、楽しみがたくさんあると思います。そんな冬休みをふいにしないために、また悲しい出来事が一件も起こらないようにする必要があります。

学校では各学級で繰り返し担任が指導をしてきました。また、終業式では私や生徒指導主事からも注意を促しました。

しかし、これらの指導で十分であるというものではありませんので、学校から出されました生徒指導だより「赤木の子」を確認され、お子さんにわかるように教えたり、言い聞かせたりしてあげてください。よろしくお願いします。